

“2025年 国際博覧会”大阪誘致を実現しましょう

大阪市では、国・府・経済界などとともに2025年に大阪ベイエリア(湾岸部)の“夢洲”を舞台とする国際博覧会の開催をめざしています。

政府は、4月24日、フランス・パリに本部を構える博覧会国際事務局(BIE)に対し、正式に立候補申請を行いました。

日本が誇る最新技術を活用した万博開催は、産業の技術革新をもたらし、その経済効果は大阪のみならず、関西全域に波及することが期待されます。また、大阪や関西の魅力を全世界に発信する絶好の機会ともなり、多くの観光

客も訪れることから、私たちのまち、大阪の発展に大きく貢献します。

今後、来年11月のBIE総会での開催国決定に向け、オールジャパン体制でBIE加盟国からの支持を得られるよう、国内外でのPR活動を強化していきます。

万博誘致の実現に向けては、国内、特に開催地となる大阪市での機運を高めていくことが重要です。

市民の皆さんのご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

●2025年 国際博覧会とは

- テーマ** いのち輝く未来社会のデザイン
(Designing Future Society for Our Lives)
- サブテーマ** ■多様で心身ともに健康な生き方
■持続可能な社会・経済システム
- 期間** 2025年5月から11月(185日間)
- 入場者想定** 約2,800万～3,000万人
- 経済効果額** 約1.9兆円

2025年国際博覧会検討会報告書(2017年4月7日経済産業省)



夢洲

今後のスケジュール(予定)

2017	2018		2019	...	2025
4月 立候補	6月 BIE総会	9月 基本構想策定	11月 BIE総会	1~3月 候補地視察	6月 BIE総会
					11月 BIE総会
					開催地決定(予定)
					計画策定
					会場建設
					万博開催

問い合わせ 経済戦略局誘致推進担当 ☎6615-3036 FAX6615-7433

いっしょにするで!! みんなでスポーツ

日本選手権 2017 OSAKA 日本陸上競技選手権大会

2017年世界陸上ロンドン大会の代表選考を兼ねた、日本陸上界最高峰の大会を大阪で開催。国内トップクラスの選手が一同に集い、日本一を決める白熱の戦い。ここで新たな記録が生まれるか。

- 開催日** 平成29年 6月23日(金)～25日(日)
- 会場** ヤンマースタジアム長居
- 費用** 前売一般B席1,500円～
詳しくは大会ホームページをご覧ください。

観戦チケットプレゼント(抽選)

- ▶応募締切 6月8日(木)必着 各日500組・1000人
- ▶応募方法

ホームページまたは往復ハガキ(6/1から料金変更)で、住所、氏名、電話番号、観戦希望日、市内在勤・在学の方は勤務先名・学校名を書いて
〒553-0005 福島区野田1-1-86 業務管理棟9階
経済戦略局スポーツ課「日本陸上チケットプレゼント」係へ。



問い合わせ 経済戦略局スポーツ課 ☎6469-3883 FAX6469-3898

OSAKA 2017.6.25 大阪城トライアスロン2017

大阪城の東外濠を泳ぎ、大阪ビジネスパークを自転車で駆け抜け、大阪城公園内を走るという、これまでに例のないトライアスロン。海外エリート選手も多数参加する国際大会は見逃せない!

- 開催日** 平成29年 6月25日(日)
- 会場** 大阪城公園
- 当日のプログラムやコースなどは大会ホームページをご覧ください。



問い合わせ 大阪城トライアスロン2017大会組織委員会事務局 ☎7177-6165 FAX6469-3898



保育人材確保に向けた取り組み

大阪市では、深刻化する待機児童の課題解消に向け、民間保育所整備などの入所枠の拡張や、保育士の確保に取り組んでいます。

保育士・保育所支援センターの就職支援

対象は保育士資格等を有する方で、現在離職中または退職予定の方

1 選べる無料研修・実習で安心の就業準備

無料研修・実習をご用意。保護者対応・救急救命・保育実技などの科目の中から適した内容を選択できるので、無駄なく安心した就業準備が可能です!

2 就業前に気になる現場見学の実施

ご希望に合わせて就業前に施設見学を実施しており、ホームページや求職雑誌だけではわかりにくい職場の雰囲気や現場での仕事内容を、まず自分の目で確認できます。

3 就業前・就職後も担当者がサポート

就業まで担当者がしっかりとサポートしながら、希望条件に合った施設をご紹介します! また、就職後の悩みにも、電話・面談で対応します。

問い合わせ 大阪市保育士・保育所支援センター
☎(無料)0120-998-095 FAX(無料)0120-953-692



今年度からの新たな取り組み

これまでの事業に加えて、平成29年度から次の事業を開始しています。

新たに
保育士に
なる方へ

未就学児のいる保育士の子どもの預かり支援事業

新たに市内の保育所などで保育士として雇用された方には、朝夕などの勤務をする際に、その保育士の子どもの預かり保育(ファミリーサポート事業、ベビーシッターなど)の利用料の半額を貸し付けます。

保育
事業者へ

保育補助者雇上げ支援事業

市内保育所などで働く保育士の負担軽減のため、短時間勤務の保育補助者を雇う場合は、その経費を保育所などに貸し付けます。



いずれの事業も、対象や勤務期間等により貸付金の返還免除となる要件などがあります。また、上記以外の補助事業などもありますので、詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ こども青少年局保育企画課 ☎6208-8031 FAX6202-6963